

マガキ養殖業 公表用実技試験問題（専門級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着・収納（6分）

- ・ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。
- ・装着物を外し、正しく収納する。

（使用機材）各自通常使用中の上記装具×人数分

2. 漁具の製作・補修

(1) 採苗器の作成（12分）

- ・1連あたりホタテ殻70枚の採苗器1連を作成する。

（使用機材）ホタテ殻70枚、針金2m 1本、豆管70個、
ペンチ（針金末端処理用）

(2) ロープの結び方（5分）

- ・もやい結び、巻結び、かえる又をする。

（使用機材）ロープ1本

(3) 丸籠の補修（8分）

- ・丸籠の底網における4cm×4cm（3目×3目）のL字型切断箇所1カ所を補修する。

（使用機材）丸籠1個、網針又は編針1本、クレモナ糸

3. 種苗の確保

(1) カキ種見（8分）

- ・採苗後の10枚のホタテ殻から1枚あたり40－80個のマガキ稚貝が付着したホタテ殻3枚を選別する。

（使用機材）採苗後のホタテ殻10枚・・・大日本水産会が用意

4. 生産物の取り扱い

(1) 器官の判別（1分）

- ・図を見て、器官4種を判別する。

（使用機材）マガキ解剖図の写真・・・大日本水産会が用意

(2) マガキのむき身作業（8分）

- ・マガキ20個をむき身にする。

（使用機材）マガキ20個、カキ剥きナイフ、剥き身を入れるバット、
手袋（軍手等）、カキ剥き台

以上